GUNMA CHILDREN'S MEDICAL CENTER
群馬県立小児医療センター

胎児超音波スクリーニング外来

胎児超音波スクリーニングとは、産まれる前に赤ちゃんの重大な病気を発見する検査です。
大きな奇形を持って産まれてくる赤ちゃんは3～5％いて、そのうち90％は特にリスクのないお母さんから産まれてくると言われています。
病気のなかには、産まれてからすぐに治療してあげなければいけないものもあり、お腹の中にいるうちに見つかっていれば、心の準備や治療・サポート体制の準備をすることができます。
当院では、他の病院で妊婦健診を受けていらっしゃるお母さんで、この検査を希望される方に外来で検査を行っています。
お受けになるにあたり、下記注意事項をあらかじめ御了承下さい。

＜注意事項＞
・超音波以外の診察・問診は基本的に行いません。
・通常の健診の超音波より時間がかかります（約30分程度）。
・あくまで大きな異常を見つける検査と理解して下さい。超音波ではわからない小さな異常もあります。
・より確実な診断には、本来複数回の検査が必要です。。
・週数、赤ちゃんの向き、お母さんの体型（肥満）、胎動、羊水量によっては、診断率が悪くなります。
・週数が進んでから現れる、あるいは見つけることができる（検査対象の週数ではわからない）異常もあります。
・異常が見つかった場合は、後日再検査となります（スクリーニング外来での詳細な説明は致しません）。
・私費診療になります。

実施日時：月～金
午前　9:00～12:00
赤ちゃん1人につき30分

対象週数：22～30週
※24週頃が最も見やすいとされています
※より確実な診断を希望される方は複数回の受診も可能

費用：8,920円（税込）／回（赤ちゃん1人につき）

予約専用電話：0279-52-4000（代）
※平日9:00～17:00にお電話下さい

総合周産期母子医療センター　産科外来